

会 議 録（要録）

会議名	第4回福山市長期総合計画策定審議会
日 時	2006年（平成18年）8月24日（木） 17時00分～19時00分
場 所	福山市役所6階60会議室
出席者	別紙「出席者名簿」のとおり
欠席者	眞田委員

発 言 者	議 題 ・ 発言内容
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回福山市長期総合計画審議会を開会する。 ・ 本日、眞田委員から欠席の連絡をいただいている。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日はお忙しいところを出席いただき感謝する。 ・ 前回まで3回審議会を行い、基本構想の素案について、全体にわたる審議を終えることができた。そして、審議会で提示された意見をもとに会長、副会長と事務局の方で諮問に対する答申の原案を作成した。 ・ 本日は、この原案をもとに皆様から意見をいただきたい。 ・ 引き続き本日の審議会も公開で行いたい。
○一同	<ul style="list-style-type: none"> ・ 了解。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発言する際には、ボタンを押して名前を名乗っていただきたい。 ・ 8月中に答申を出す必要があることから、本日が最後の審議会となる。 ・ 本日の審議の方法は、前回行った後半部分についての意見の整理について議論いただき、その後、答申原案に移りたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第3回長期総合計画審議会における整理事項」について説明。
○藤井副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策体系図における一番右端の部分が「施策の大綱」から「基本施策」に修正となっている点について説明をいただきたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまで施策の大綱として表現していたが、基本構想（素案）の中での構成としては、5つの白枠で囲っている全体を施策の大綱として位置付けており、素案の本文中ではこの四角で囲んである。それぞれのポツで表現してある一つ一つ（例えば一番上でいうと「人間としての

	<p>尊厳や自由を尊重する)を基本施策として位置付けているため、ここではわかりやすく説明するために、全体が施策の大綱であること、その中の個々のものは基本施策であるということを意味するために、こういった表現を加えた。</p>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連して、施策の大綱の中にたくさんの基本施策があるが、全体の施策の大綱、その辺の基本目標は施策の大綱の中には入らないのか。施策の大綱の中に施策の基本目標と基本施策があるというとらえ方ではないのか。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 17 ページでは「まちづくりの基本目標と施策の大綱」というように、基本目標と施策の大綱に分かれている。そして、19 ページに(2)施策の大綱として、その施策の大綱の中へ基本施策がそれぞれ5つの基本目標に対してぶら下がっているという流れになっている。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標があり、別に施策の大綱があるということであるが、それに基本施策があるため、施策の大綱と基本施策は同じ意味ということになる。括弧書きで書いてくれた方がよい。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 ページの「健やかな心と体を養う生涯スポーツ活動の推進」について、心と体はよいが、やはりスポーツの中には生涯スポーツの振興だけではなく、競技スポーツなどもある。「生涯」をなくして、「スポーツ活動の推進」と表現してもらえると、競技スポーツも生涯スポーツも含めた全般的なスポーツとして捉えられるようになると思う。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここで表現している生涯スポーツというのは必ずしも学校教育以後の生涯スポーツということではなくて、学校教育、競技スポーツも含んだ生涯にわたるスポーツという意味で生涯スポーツという表現をさせていただいている。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ しかし、生涯スポーツというと、競技スポーツとは全然違うものである。誤解を招かないためにも、全般的にはスポーツ活動と言う方が適切である。「生涯スポーツの振興」と表現すると、競技スポーツの方が阻害されてしまう。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技スポーツというと、例えば高校野球などを指すのか。もちろん社会人のこともあるが。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ はい。それは例えばインターハイを目指すとか国体を目指すとか、そういうスポーツのことを指す。競技スポーツばかりに力を入れると、スポーツを楽しんでやろうという人々が阻害されることになる。逆に生涯スポーツと言う場合競技スポーツはどうするのかということになる。
○蔵田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツという言葉だけをとりえると誤解しやすいようには思うので、「スポーツ活動の推進」だけであると、今山口委員が言われたように、すべてのスポーツをいろいろと、本当にそれを目指しておられる方も、趣味でやられている方も網羅するので、生涯という言葉

	<p>はなくてもいいのではないかと思います。</p>
○細木委員	<ul style="list-style-type: none"> 私もそう思う。例えば教育という名のもとに入っている中でのスポーツであるから、さっき言った生涯スポーツもその中に入ることになる。逆に言えばそういう競技的なスポーツも学校教育の中に入っているわけだから、その意味では分けずに、スポーツという1つの言葉の方が全部まとめて、まとまるのではないかと。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> それでは、「生涯」を取った方がいいのではないかとということで、審議会としてはまとめたいと思うが、反対意見はあるだろうか。よろしいか。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 素案の20ページの一番下に「生涯スポーツ活動の推進を図ります」と、この部分も直すということになる。ここも生涯スポーツ活動のところをスポーツ活動にするということによいか。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> 了解。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> それでは、事務局としては、皆様方の意見を踏まえ、20ページの一番最後の行を「生涯」を取り、「スポーツ」とする。それから、21ページの基本施策の一番下のところ、これも「生涯」を取る。それと、施策体系図の部分の「生涯」を取るという整理にさせていただきたいと思う。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の整理については、1つの考えとして、生涯スポーツというのは、先ほど競技スポーツもあるということで、確かに私も同感である。 しかし、ライフステージというか、中学生、高校生だけが競技スポーツをやっている、目指しているのではなく、高年齢に達しても、それぞれの分野で、記録を目指してやっているようなこともあるので、それらが将来にわたってそういうライフステージに応じた競技スポーツのあり方もある。「生涯」という言葉を入れていたのは、そういった意味もある。 取った方がはっきりするというのであれば、それは結構だが、生涯スポーツというのは楽しむ部分もあるが、高齢になっても競技スポーツを目指しているということは大変多いと思うので、そんな思いでつけている。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> 競技スポーツというのは、今までもずっとあったものなのか。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> 今、体協では、部会としましては競技スポーツと生涯スポーツの委員会というのに分かれている。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> これから福山市が強調したいのは、それはそのまま継続して、生涯スポーツのところは今まであまり光が当たってないから、そこを積極的に光を当てて充実していきたいとか、そういうつもりだったら、ここに「生涯」という言葉が残った方がいいんじゃないかと思うのだが。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> いいえ、スポーツにすれば、生涯スポーツも競技スポーツも残るわけ

	<p>で、現に生涯スポーツ的なものについては、市の教育委員会が体育指導員制度があり、二百数十名の委員を選出して生涯スポーツを実践している。これとは別に競技スポーツを進めるということも重要であり、生涯スポーツと競技スポーツは分けて考えた方がよい。</p>
○伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> 事務局の意見を聞いていると、あらゆるスポーツ活動の推進を図りますということで、その中で競技スポーツも生涯スポーツを楽しむのも学校スポーツも全部入るから、「あらゆるスポーツ活動の推進を図ります」と言えばよいのではないか。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> 整合性をとるように直すということで。
○門田委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料で1ページの整理事項の中に、まちづくりの基本構想があり、前回審議会では、文章が誤解されやすいというようなことを申し上げたが、本日整理されている文案を見ると非常に結構であり、こういう表現でお願いしたいと思う。
○藤井副会長	<ul style="list-style-type: none"> 前回基本方針と基本目標が、方針の方が4つあって、目標が5つあり、方針が抜けているのではないかという意見を申し上げたが、確かに括弧で書いてあるように共通の視点だということにして、それで縦に書いていただいたために、基本目標とのそれぞれが1本ずつつながっていくのではなくて、太い矢印の中にこの視点が入っているのだということに納得した。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> それでは、意見も途切れたようなので、前回の審議会の整理事項はこのようにさせていただく。1点、「生涯」を取るということで、関連して整理していただく。 その次に、諮問に対する答申案について、資料を配付している。福山市長様と書いてあるものである。最初の1ページ目に答申の内容、裁判の主文のようなものがある。これが本文となっており、修正案は別紙に書いてある。別に後ろの方に箇条書きにまとめている。 それから、その後、この答申書はその後の構成は、2番目、2ページでは、諮問の経過について、それから3番目、審議経過について、大きく3つにまとめている。 それでは、答申案について事務局に全部読み上げていただいた後、審議したい
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 「第四次福山市総合計画基本構想について（答申）」の説明（読み上げ）
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> 会長、副会長と事務局とでまとめさせていただいて、採決した。それでは、意見を伺いたいが、原案については本日初めてご覧いただくこともあり、その時間もとるため、ここで10分ほど休憩することとしたい。 <p style="text-align: center;">（ 休 憩 ）</p> <p style="text-align: center;">（ 再 開 ）</p>

○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> • それでは、この答申書の原案に対し、皆さんご意見ございましたら承りたいと思う。
○門田委員	<ul style="list-style-type: none"> • 答申案については、非常に私はよくできていると思う。したがって、本日の提案されたもので、立場上、私は賛成する。
○岡野委員	<ul style="list-style-type: none"> • 1つは、先ほど施策の大綱とそれから基本施策のことでご議論があったのだが、どのような整理であったか再度確認したい。 • 2ページ目の地域経済のところについて、1点目の「これからの社会展望」の中で、上から5行目のところに、「地域社会に根差した特性や文化など」という表現があるが、私の個人的な思いから、歴史ということがこの中に含まれるのではないかと思う。文化の中に全部歴史もあるという解釈も含めて解釈すればあるかもしれないが、他の部分で歴史と文化というのは別に表現されているので、特にグローバル社会において日本の歴史、福山の歴史ということを踏まえていかなければいけないのではないか。 • 2点目の現状と特性のところだが、これは素案の8ページのところ、それからこの資料の3ページの将来都市像のところ、これは素案の13ページになるのだが、特性のところの3行目、「大手メーカーやオンリーワン・ナンバーワンなど特色のある企業の集積」というこの表現が、3ページの将来都市像のところの1行目の終わり、特色ある技術から、豊富な地域資源を有しているという表現と、素案の8ページ、13ページの表現を、統一をする方がいいのではないかと思う。表現が中途半端であると、福山の特性が大手メーカー、オンリーワン・ナンバーワン企業だけという、そういう受けとめ方をされるのではないか。伝統的な地場産業というのが福山の特性の1つになっているわけだが、このあたりは根本的な整理をしたらどうかと思う。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> • はい。1点目のグローバル社会の部分で歴史が含まれるということを確認にした方がいいというご意見については、「地域社会に根差した特性や歴史、文化などの」というように修正をしたいと考えている。 • 2ページの福山市の現状と特性の中の「大手メーカーやオンリーワン・ナンバーワンなど」と書いてある部分、それから3ページにも同様の表現がある。これについては素案での表現に修正したいと思う。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> • 私も今のご意見で、そうした方がよいと思う。 • それから、そのほかに確認したいことで、施策の大綱、基本施策の箇所について。岡野委員から意見があったが、私は事務局の説明のとおりで決まったということによいと思う。
○永久委員	<ul style="list-style-type: none"> • 答申書の8ページのエの「子育て後の女性などの再就職支援」の箇所についてであるが、子育てをしながら男性、女性を問わず働き続けるための施策も重要なのではないかと考えており、そうした施策も盛り込んでもらえればと思う。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> • ここでの記載は子育て後に限定してはいけないと思う。今提示された意見の趣旨を生かした修正をお願いしたい。

○安川委員	<ul style="list-style-type: none"> 働き続け、子育てを行う人に対する支援もやはり重要であり、文章として挿入した方がよいと思う。
○藤井副会長	<ul style="list-style-type: none"> 答申案は概ね現代文で記載されているが、5ページからは途端に「次のとおり加えられたい」や「一部修正されたい」というような表現となっている。違和感があるため、「何々されたい」という文章を「何々していただきたい」などの文章に修正した方がよいと思う。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 副会長によりご指摘いただいた「何々いただきたい」というソフトな表現に修正させていただきたい。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> それでは、意見をいただいた岡野委員と永久委員、藤井副会長の意見の趣旨を生かした修正について、会長と副会長、事務局に一任いただきたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 先ほど生涯スポーツに関する意見においては、「生涯」を削除するという修正になるのか、あるいは「あらゆるスポーツ」という表現とするのかどちらがよいか。
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> 発言した意味は分かってもらえたと思うため、どちらの表現とするかについてはお任せしたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> それでは、事務局としては、「あらゆる」という言葉が入る場合、少しつながりが悪いと思えるため、「生涯」を削除するということで整理したい。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> それでは、答申までの段取りについて説明していただきたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 本日提示いただいた新たな修正意見を踏まえ、会長、副会長と事務局とで整理をさせていただきたい。おそらく明日には修正できるだろうと思われる。 このようにして整理した修正案を、皆様のお手元に送付し、さらに意見があればお伺いをして、最終的に答申の日に確定版を皆様方に配付をしたいと考えている。 市長への答申については、8月31日（木曜日）の16時30分頃から行う予定となっている。当日は、会長、副会長だけでなく、委員の皆様も都合がつく限り同席をお願いしたい。詳しい日程は後日事務局から案内させていただきたい。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> その後の基本構想についてのスケジュールについて説明いただきたい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> 答申後、基本構想原案として9月議会へ提案し、前回策定時の例を踏まえれば、12月議会で議決の運びになると考える。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想が議決されてから基本計画に移るのか。

○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ ということになる。なお、基本計画については、本年度中に策定したいと考えており、計画書の製本は、来年度の早い時期にデザインとあわせて行いたいと思う。完成した際には、皆様へ送付させていただきたい。
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、審議会をこれで終わらせていただく。 ・ 大変活発に議論いただいたため、会長の職を無事に終えることができた。感謝したい。
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の方から一言お礼を申し上げたい。 ・ 委員の皆様には、お忙しい中、短期間のうちに精力的に審議いただき感謝する。 ・ この審議会においてまとめられた答申、ご意見等を第四次の総合計画に反映させ、市民と一体となった市政の発展に努めてまいりたい。 ・ 委員の皆様には、今後多様な場でお力添えをいただくことになるかと思われるため、引き続きよろしくお願ひしたい。 <p>(了)</p>

■出席者一覧

	所属団体等	名前
委員	福山市連合民生・児童委員協議会 副会長	あいかわ ひろみ 相川 博美
委員	福山市教育委員会 委員長	いとう やすあき 伊藤 泰昭
委員	福山市女性連絡協議会 会長	いのうえ たか子 井上 タカ子
会長	福山大学 工学部教授	いのうえ のりゆき 井上 矩之
委員	福山商工会議所 副会頭	うらべ まこと 占部 誠
委員	福山市農業委員会 会長	おおもと いくお 大元 活男
委員	福山市PTA連合会 事務局次長	くらた いくこ 蔵田 郁子
委員	(社) 福山市社会福祉協議会 会長	おかの かつなり 岡野 勝成
委員	福山文化連盟 副会長	ときわ はつえ 常盤 初江
委員	公募委員	ながひさ ひろこ 永久 洋子
副会長	福山平成大学 福祉健康学部教授	ふじい さとる 藤井 悟
委員	連合広島福山地域協議会 事務局長	ふじもと かずし 藤本 和士
委員	(社) 福山市医師会 会長	ほそぎ のぶお 細木 宣男
委員	広島経済同友会福山支部 副支部長	まつもと しげたろう 松本 茂太郎
委員	(社) 福山市観光協会 副会長	まるやま まりこ 丸山 万里子
委員	公募委員	みかみ きくみ 三上 貴久美
委員	福山市自治会連合会 会長	もんでん つとむ 門田 勤
委員	福山市立女子短期大学 学長	やすかわ えつこ 安川 悦子
委員	(財) 福山市体育協会 常任理事	やまぐち しょうじ 山口 正司

(注) 五十音順